

A worker in a blue uniform and white hard hat is working on a metal structure. The worker is wearing a white hard hat with the "BI-KE SYSTEM SERVICE" logo and clear safety glasses. They are wearing blue work gloves and a blue jacket. The worker is holding a metal rod and appears to be adjusting or securing it. The background shows a clear blue sky and some distant buildings.

4Q

株式会社ダイサン

2022年4月期

決算補足説明資料

<b>社名</b>	株式会社ダイサン
<b>設立</b>	1975年4月
<b>本社所在地</b>	大阪府中央区南本町2丁目6番12号 サンマリオンNBFタワー3階
<b>資本金</b>	5億6,676万円 2022年4月20日現在
<b>ISO9001</b>	2000年7月 認証取得
<b>取引市場</b>	株式会社 東京証券取引所 スタンダード市場 (4750)





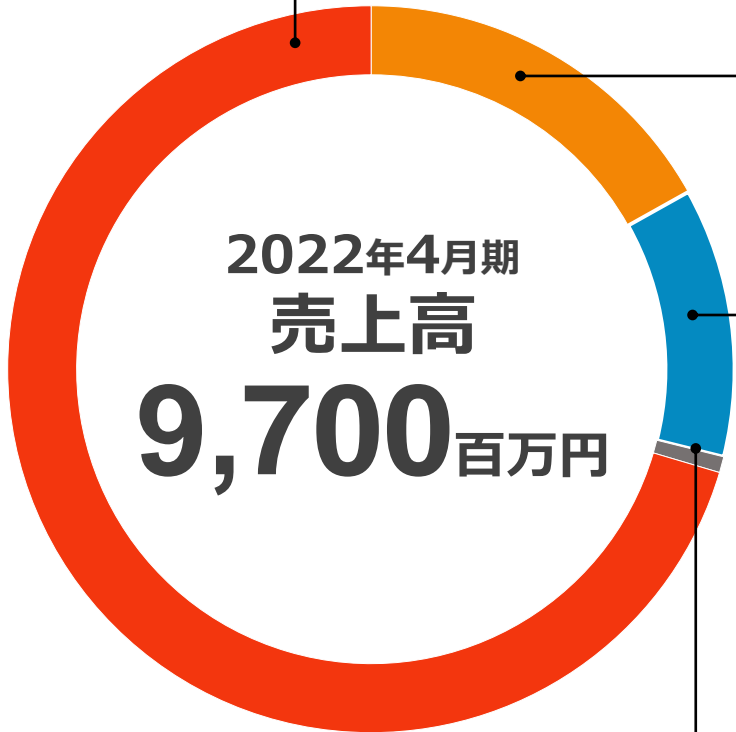
(単位：百万円)

連結業績	金額		前年同期差額	前年同期比
	前期実績	当期実績		
売上高	8,653	9,700	+1,046	112.1%
売上原価	6,203	6,850	+647	110.4%
売上総利益	2,450	2,849	+399	116.3%
販管費	2,581	2,866	+284	111.0%
営業損失	△ 131	△ 16	+114	-
経常利益	177	79	△97	44.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	34	50	+15	144.3%

(単位：百万円)

単体業績	金額		前年同期差額	前年同期比
	前期実績	当期実績		
売上高	7,766	8,537	+770	109.9%
売上原価	5,466	5,923	+457	108.4%
売上総利益	2,300	2,613	+313	113.6%
販管費	2,210	2,411	+201	109.1%
営業利益	90	202	+111	224.0%
経常利益	244	198	△46	80.9%
当期純利益	100	168	+68	168.1%

セグメント情報



## 70.4% 施工サービス事業

ビケ足場等を使用した設計、施工サービス



## 16.9% 製商品販売事業

ビケ足場、枠組み足場等足場用仮設機材の開発・製造・販売および一般仮設材の製造販売



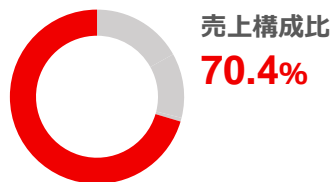
## 12.0% 海外事業

シンガポールにて主にプラントのメンテナンス向けに、足場工事を中心とした熱絶縁工事や電気工事などの付帯工事を受注する事業を展開

## 0.7% その他

業務受託及び保険代理店ほか

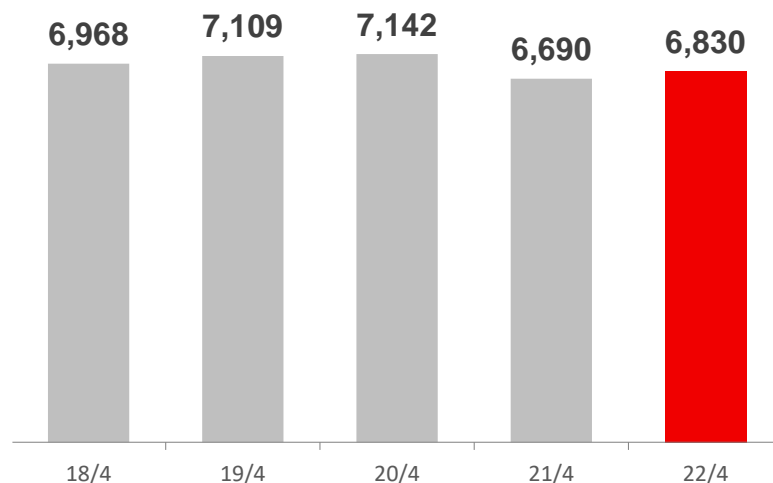
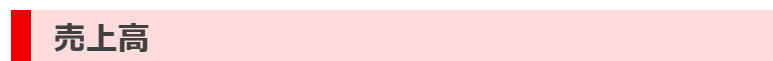
セグメント情報



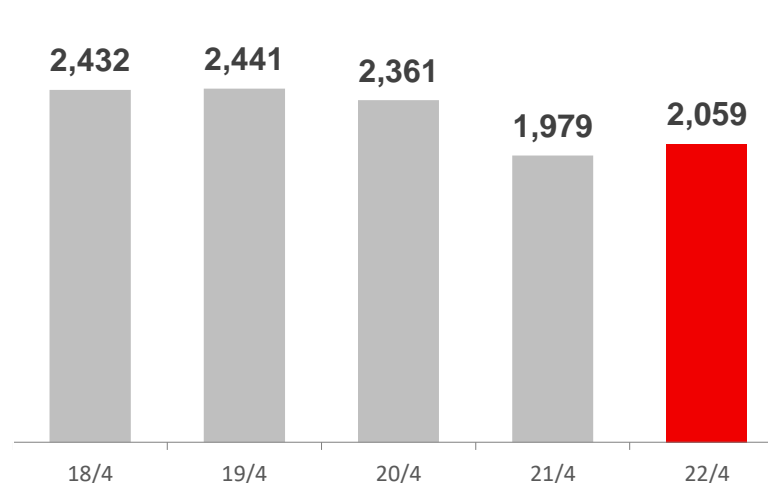
(単位：百万円)

	金額		前期差額	前期比
	前期実績	当期実績		
売上高	6,690	6,830	+139	102.1%
売上総利益	1,979	2,059	+80	104.1%

(単位：百万円)



(単位：百万円)



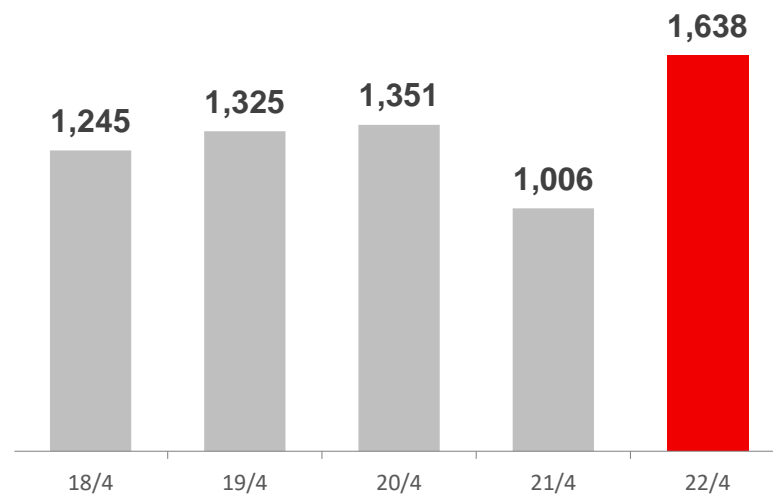


(単位：百万円)

	金額		前期差額	前期比
	前期実績	当期実績		
売上高	1,006	1,638	+632	162.8%
売上総利益	269	502	+233	186.4%

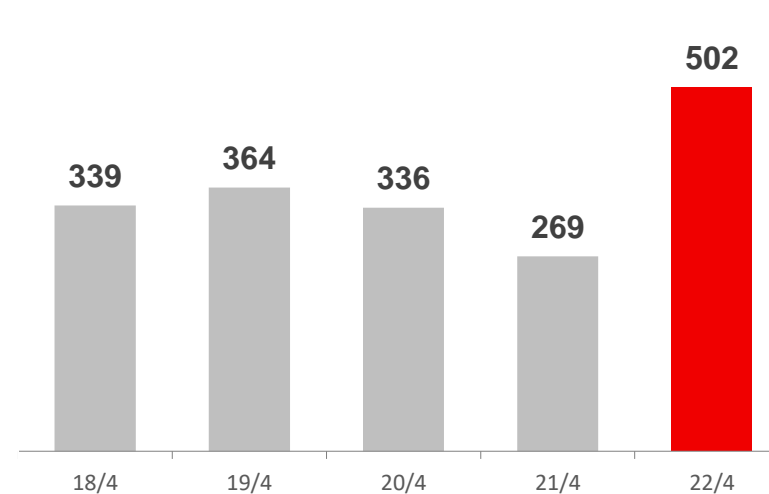
(単位：百万円)

売上高



(単位：百万円)

売上総利益



セグメント情報

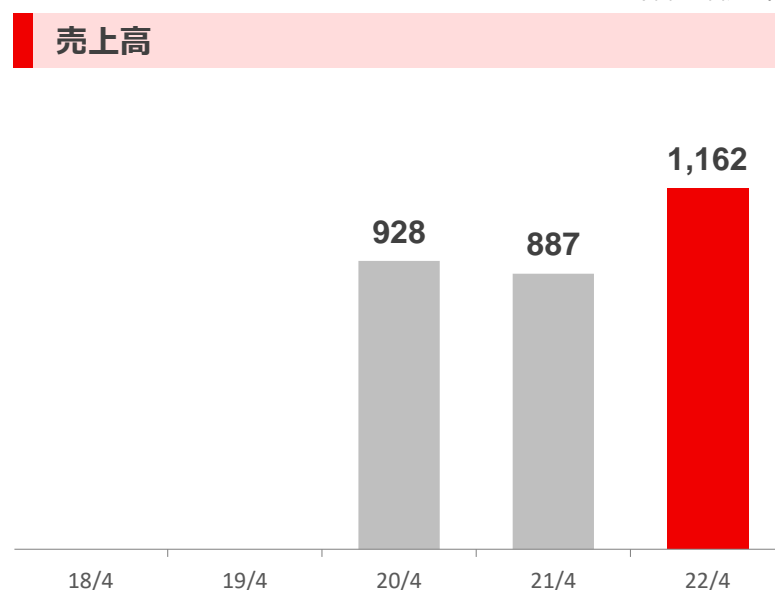


(単位：百万円)

	金額		前期差額	前期比
	前期実績	当期実績		
売上高	887	1,162	+275	131.1%
売上総利益	150	235	+85	157.2%

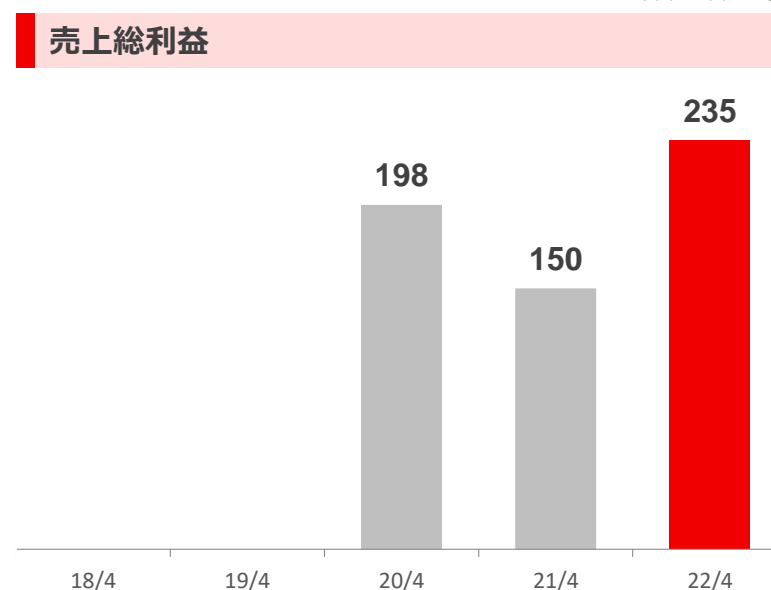
(単位：百万円)

売上高



(単位：百万円)

売上総利益

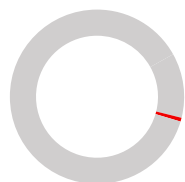


※ 1 2020年4月期よりセグメントに海外事業部を追加しているため、2019年4月期以前の値を記載しておりません。

※ 2 子会社化の時期の関係上、20/4期の連結対象となる月数は9ヵ月間となります。



セグメント情報

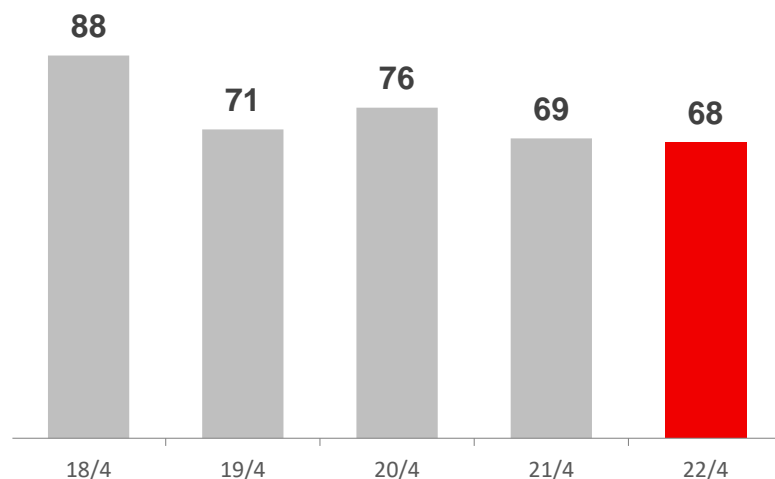


売上構成比  
0.7%

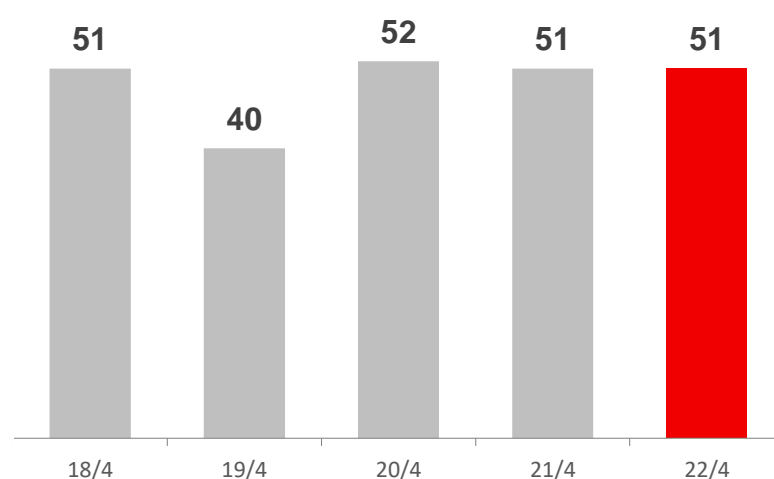
(単位：百万円)

	金額		前期差額	前期比
	前期実績	当期実績		
売上高	69	68	+0	98.8%
売上総利益	51	51	+0	99.9%

(単位：百万円)



(単位：百万円)



(単位：百万円)

## 前期末

流動資産 5,154	流動負債 2,131
	1,155 固定負債
固定資産 4,846	純資産 6,713
資産合計 10,000	負債純資産合計 10,000

自己資本比率 66.4%  
一株当たり純資産 1,036.22円

(単位：百万円)

## 当期

流動資産 5,783	流動負債 2,682
	967 固定負債
固定資産 4,433	純資産 6,566
資産合計 10,216	負債純資産合計 10,216

自己資本比率 63.9%  
一株当たり純資産 1,018.82円

# キャッシュフロー

(単位：百万円)

	前期	当期実績
税引前当期純利益	146	165
営業活動によるキャッシュ・フロー	△14	△36
投資活動によるキャッシュフロー	△114	175
財務活動によるキャッシュフロー	△468	△258
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	25
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△601	△94
現金及び現金同等物の期首残高	2,089	1,488
現金及び現金同等物の期末残高	1,488	1,393

## 主な増減理由

### ● 営業活動によるキャッシュフロー

税金等調整前当期純利益165百万円  
減価償却費227百万円  
仕入債務の増加額155百万円  
売上債権の増加額219百万円  
棚卸資産の増加額270百万円  
賃貸用仮設材の増加額102百万円

### ● 投資活動によるキャッシュフロー

投資有価証券の売却による収入455百万円  
有形固定資産の取得による支出161百万円  
無形固定資産の取得による支出18百万円  
子会社株式の取得による支出87百万円

### ● 財務活動によるキャッシュフロー

短期借入金の増加額246百万円  
長期借入金の返済による支出409百万円  
配当金の支払134百万円

(単位：百万円)

		18/4	19/4	20/4	21/4	22/4
設備投資額 ※ 1		186	433	195	346	191
施工サービス事業 賃貸用仮設材投入額 ※ 2		95	196	144	588	387

※ 1 有形、無形固定資産（のれんを除く）

※ 2 支柱、踏板などの足場部材や、シート、ネットなどの建築現場で使用する資材

## 当事業年度 主な設備投資

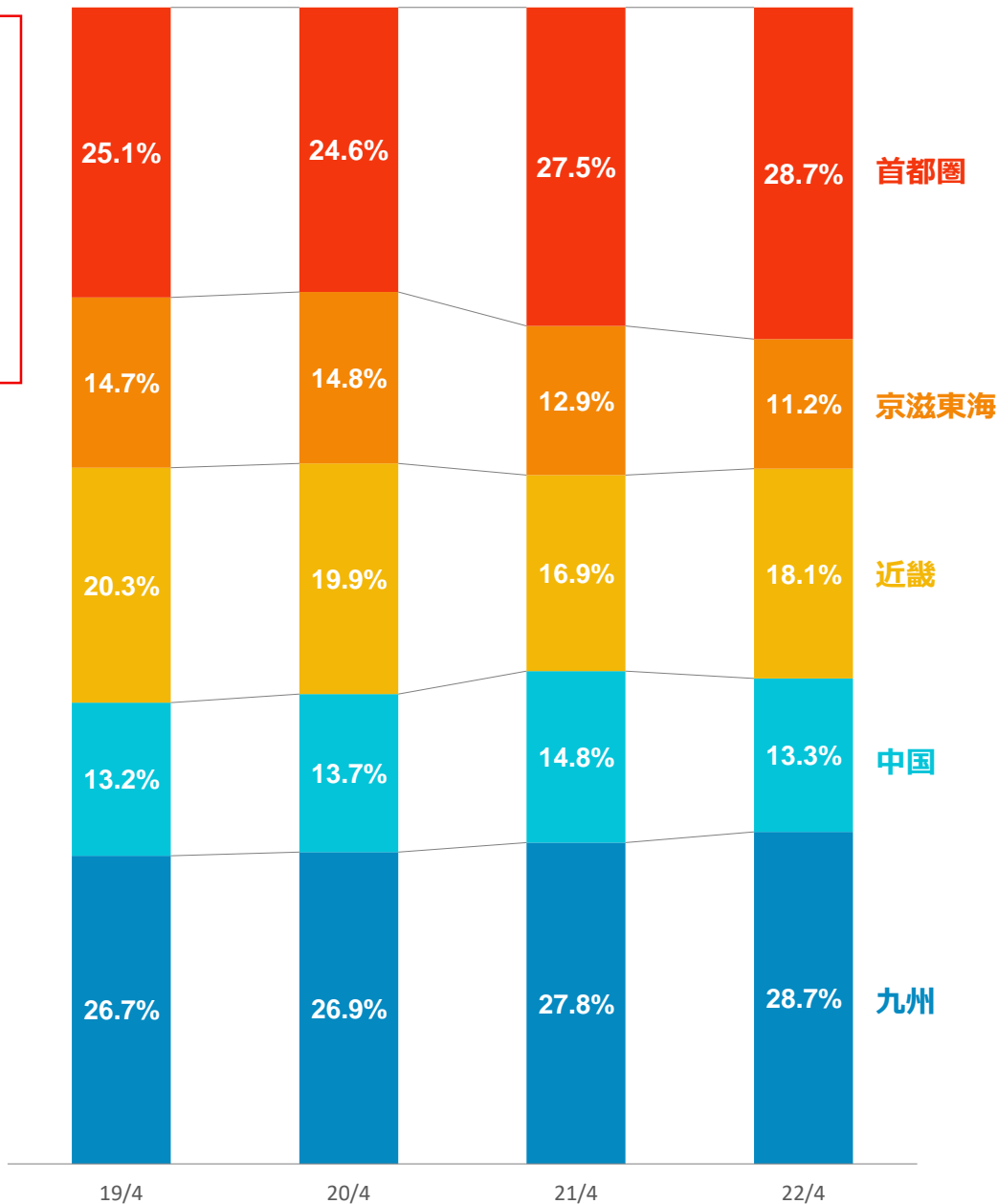
- 埼玉サービスセンター移転費用70百万円



# 施工サービス事業 エリア別売上高シェア



セグメント情報



■ 施工サービス事業における  
当事業年度の主な設備の異動

● 2022年 3月

■ 首都圏 埼玉SC移転



# 施工サービス事業 商品別売上高



セグメント情報



**注文住宅 46.4%**

主に施主様が土地を購入し、  
建物を建築する際の足場  
※1棟の受注が多い



**リフォーム 26.0%**

増改築工事、外装工事などの  
リフォーム現場向け足場



**大型建築物 17.5%**

マンション、工場、店舗などの  
大型建築物向け足場



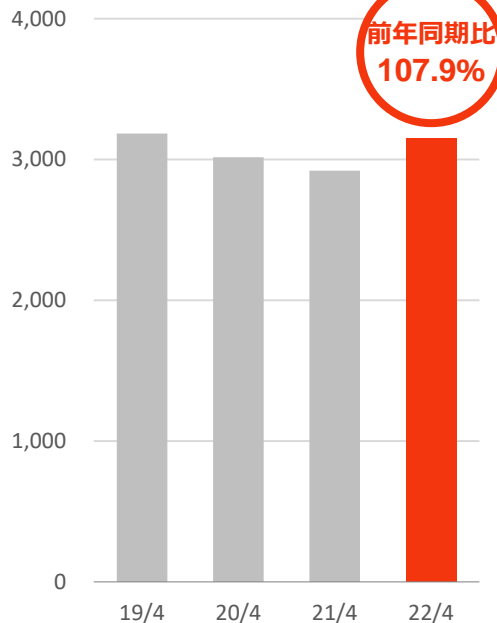
**分譲住宅 10.1%**

主に不動産会社が土地を購入し、  
建物を建築する際の足場  
※複数棟の受注が多い



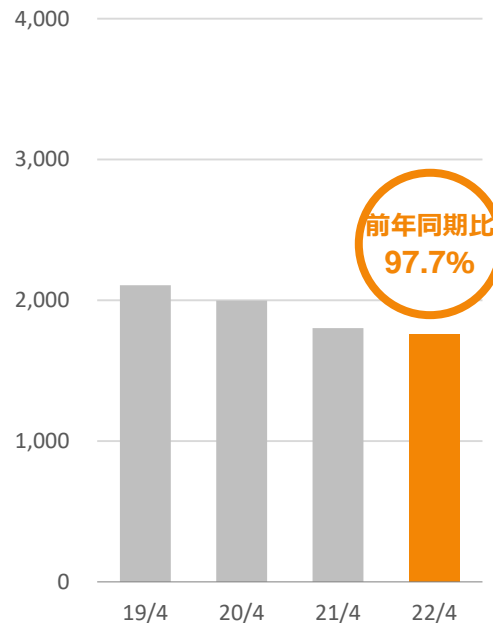
## 注文住宅

(百万円)



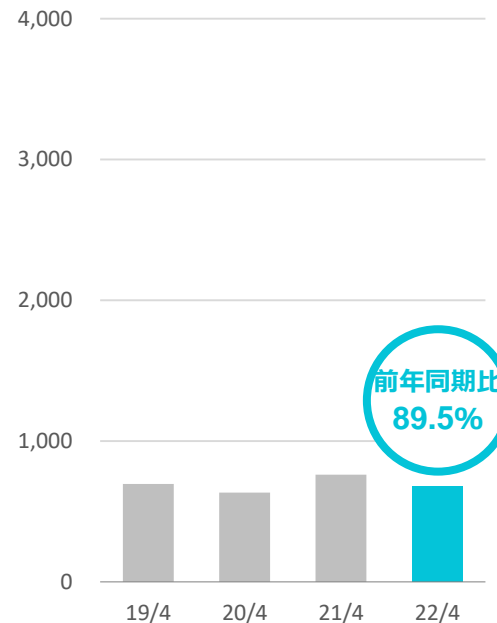
## リフォーム

(百万円)



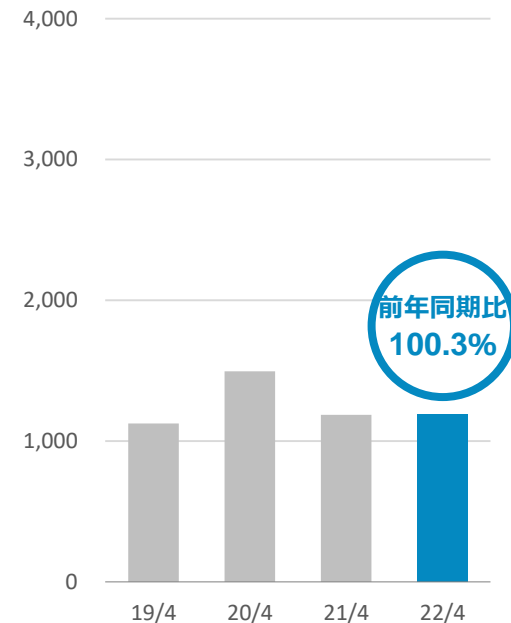
## 分譲住宅

(百万円)



## 大型建築物

(百万円)



## 製商品販売事業 商品別売上高



セグメント情報

(単位：百万円)

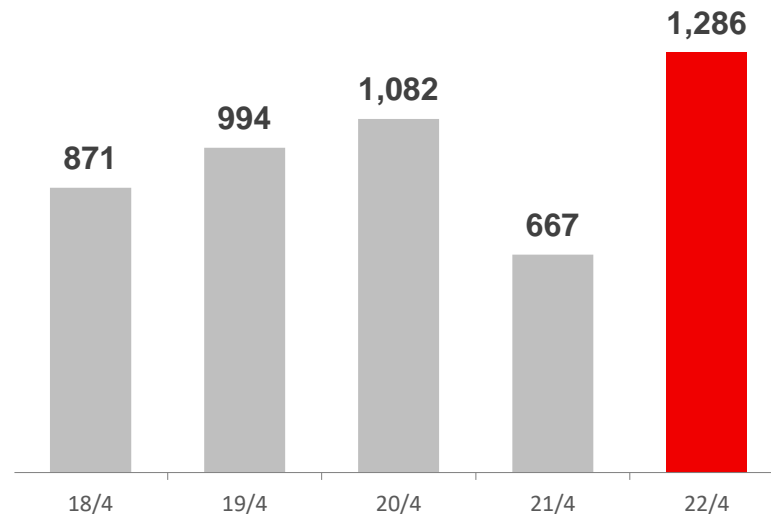
	金額		前期差額	前期比
	前期実績	当期実績		
ビケ部材等 ※ 1	667	1,286	+618	192.5%
一般仮設 ※ 2	338	352	+13	104.1%

※1 当社が製造する「ビケ足場」の各種部材他、新型足場

※2 ビルなどの中高層建築工事や橋梁などの土木工事で使われる一般仮設材

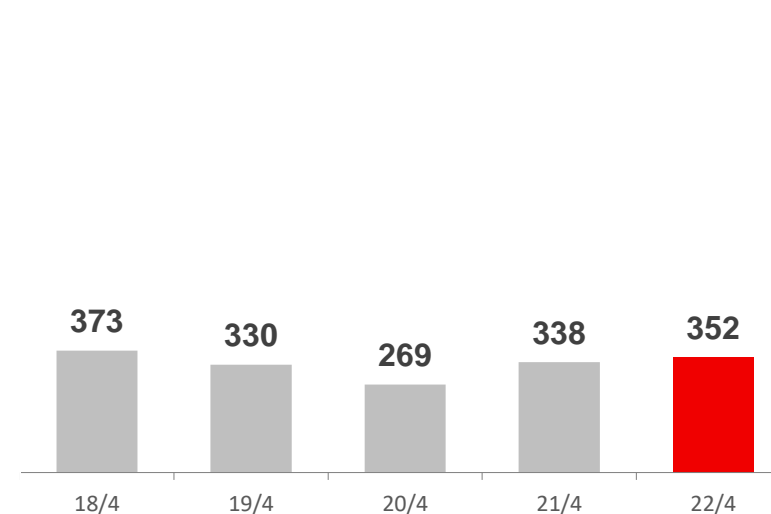
(単位：百万円)

ビケ部材等



(単位：百万円)

一般仮設



## 次期の見通し 業績予想・配当

次期の見通しにつきまして、新型コロナウイルス感染症に対する規制は、世界的に緩和されるものと想定しておりますが、ロシアによるウクライナ侵攻、米中の貿易による対立、南シナ海における領有権問題など、地政学的リスクがさらに続き、国内においては、主にエネルギー価格の高騰に起因する全体的な物価上昇に影響を与え、景気先行きへの不透明感が強まるものと考えております。当社に関連の深い住宅業界においては、建材価格の上昇と輸入材の不足、住宅ローン金利の上昇など、回復基調にある新設住宅着工戸数への懸念が続くと考えられます。

そのような中、当社グループでは、第3次中期経営計画として「ヒト創りとデジタル技術の共進」を方針に掲げ、5つの重点戦略に取り組んでおりますが、引き続き人材育成とIT活用を基盤にした、収益事業の効率化、新市場の開拓に取り組むほか、東南アジアでの事業を拡大し、将来に向けた新たなビジネスモデル構築の布石にして参ります。また、経営課題である施工力増強については、給与を含むさらなる待遇向上に努め、施工技術、安全衛生などの品質強化に関わる教育への投資を増やすほか、業務の効率化、IT商材の企画・開発を推進できるデジタル人材の育成と、海外取引を円滑に行えるグローバル人材の育成のため、リスクリングに取り組んで参ります。

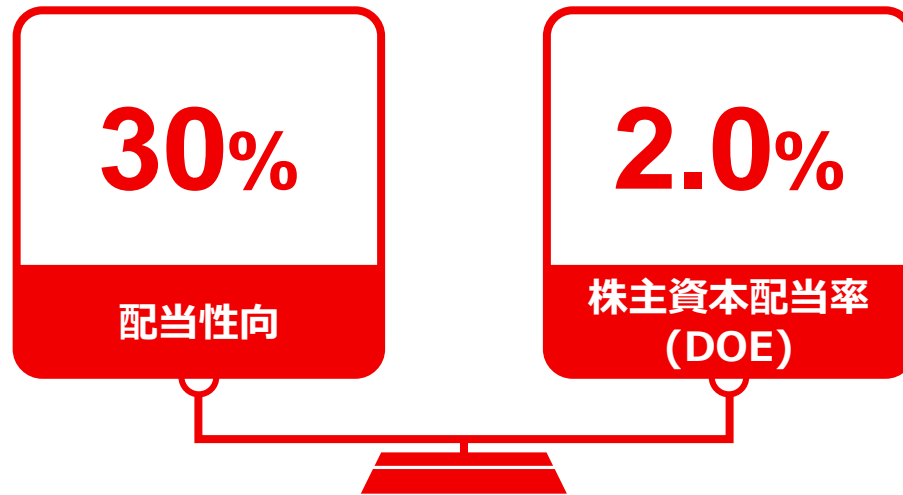
なお、想定されるセグメントへの影響と今後の取り組みは以下の通りですが、新型コロナウイルス感染症に対する政府・自治体の規制や経済の動向によっては、大きく変わる可能性があります。

(単位：百万円)

	金額		前期差額	前期比
	22/4期実績	23/4期予想		
売上高	9,700	10,200	+499	105.2%
営業利益 又は営業損失	△16	230	+246	—
経常利益	79	240	+160	302.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	50	110	+59	219.4%

## 基本方針

当社は、利益配分に関しましては、企業価値の向上と株主の皆様への還元の結びつきをより明確にできるよう、配当性向30%、もしくは株主資本配当率DOE 2.0%のうち、いずれか高い方を下限として利益配分させていただくことを基本方針としております。



**いずれか高い方を下限として利益配分**

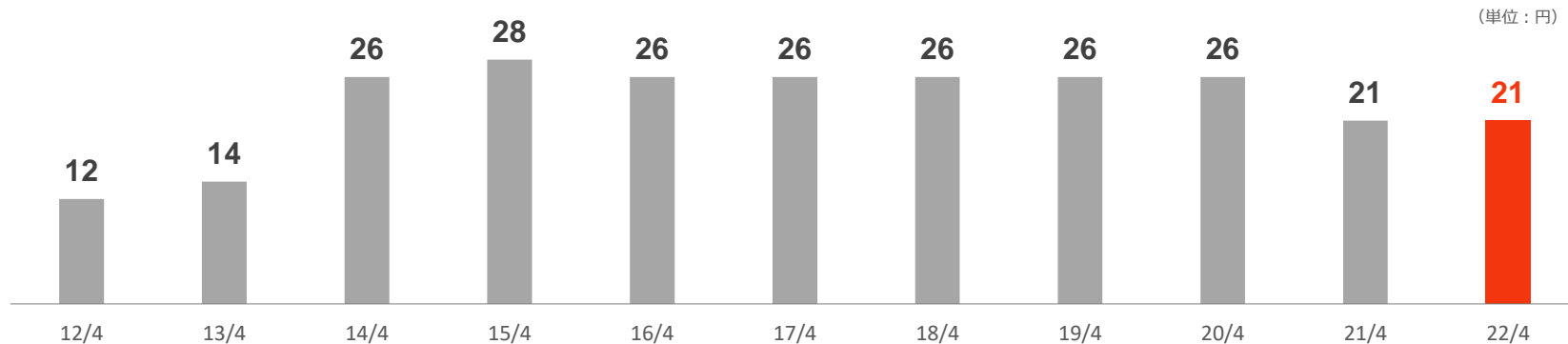
これらの方針により、当期の配当金は、中間10円、期末11円の1株当たり年間配当金21円とさせていただく予定であります。なお、株価の動向、経営環境の変化等を考慮した上で、適宜、自己株式の取得を検討してまいります。

# 次期の見通し 配当方針

※ 20/4月期より連結決算を開始しております。

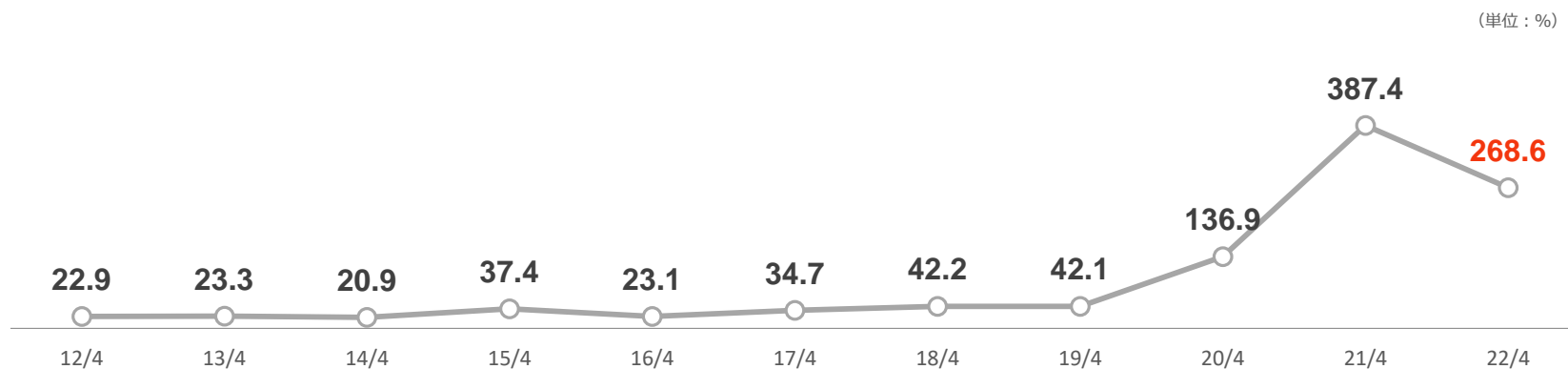


## 1株当たり 配当金

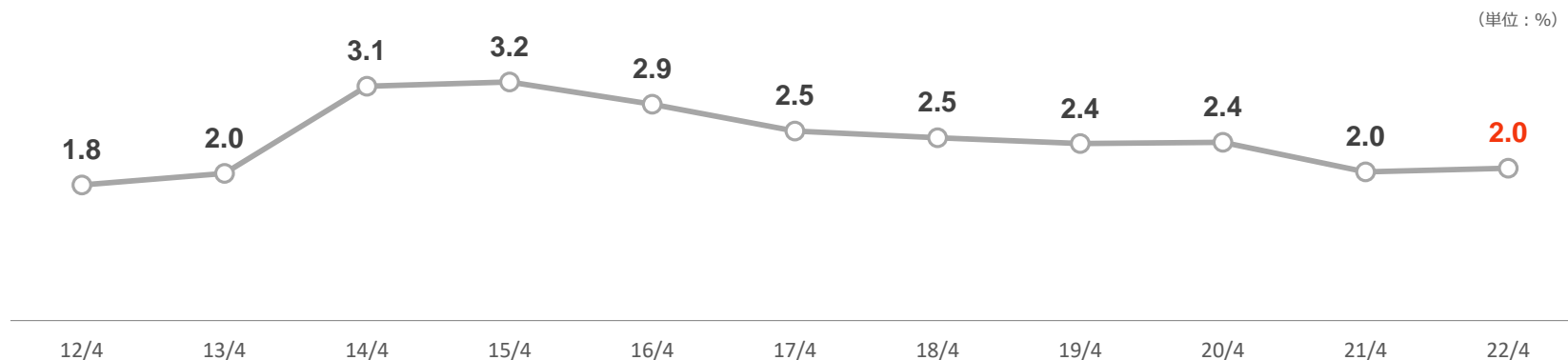


15/4期は、設立40周年記念配当2円を含めて記載しております。

## 配当性向



## 株主資本配当率 (DOE)



株主資本については、配当による流出前の値を使用しております。



## 参考資料



	16/4 非連結	17/4 非連結	18/4 非連結	19/4 非連結	20/4 連結	21/4 連結	22/4 連結
(百万円)							
売上高	7,932	8,259	8,301	8,506	9,499	8,653	9,700
売上原価	5,601	5,623	5,477	5,659	6,549	6,203	6,850
売上総利益	2,331	2,635	2,823	2,846	2,949	2,450	2,849
販売費及び一般管理費	1,613	1,913	2,170	2,237	2,683	2,581	2,866
営業利益及び営業損失	717	722	653	608	265	△131	△16
経常利益	752	736	663	616	257	177	79
当期純利益	786	480	395	396	—	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	—	—	121	34	50
総資産	7,980	7,939	8,291	9,247	10,397	10,000	10,216
たな卸資産	503	529	453	586	868	952	1,222
流動資産	5,241	4,828	5,027	5,522	5,381	5,154	5,783
固定資産	2,739	3,111	3,264	3,724	5,015	4,846	4,433
流動負債	1,620	1,288	1,400	2,024	2,064	2,131	2,682
固定負債	221	194	185	290	1,321	1,155	967
自己資本	6,138	6,457	6,705	6,932	6,867	6,645	6,533
資本合計/純資産合計	6,138	6,457	6,705	6,932	7,012	6,713	6,566
資本金	566	566	566	566	566	566	566
負債・純資産合計	7,980	7,939	8,291	9,247	10,397	10,000	10,216
営業活動によるキャッシュフロー	582	251	1,069	605	319	△14	△36
投資活動によるキャッシュフロー	637	△222	△265	△551	△1,165	△114	175
財務活動によるキャッシュフロー	△1,129	△260	△199	49	584	△468	△258
フリーキャッシュフロー	1,220	28	804	54	△845	△129	138

# 参考資料



		16/4 非連結	17/4 非連結	18/4 非連結	19/4 非連結	20/4 連結	21/4 連結	22/4 連結
期末発行済株式数（自己株式を除く）	(株)	6,412,890	6,412,890	6,412,890	6,412,889	6,412,889	6,412,888	6,412,888
期中平均株式数	(株)	7,260,313	6,412,890	6,412,890	6,412,889	6,412,889	6,412,888	6,412,888
株価（最高）	(円)	888	948	898	828	713	730	678
株価（最低）	(円)	700	599	744	524	557	573	582
EPS（1株あたり当期純利益）	(円)	108.36	74.97	61.65	61.76	18.99	5.42	7.82
BPS（1株あたり純資産額）	(円)	957.17	1,006.90	1,045.65	1,080.97	1,070.83	1,036.22	1,018.82
1株当たり配当金	(円)	26.00	26.00	26.00	26.00	26.00	21.00	21.00
配当性向	(%)	23.1	34.7	42.2	42.1	136.9	387.4	268.6
EBITDA	(百万円)	806	780	731	706	496	132	263
売上原価率	(%)	70.61	68.09	65.99	66.54	68.95	71.68	70.62
営業利益率	(%)	9.05	8.75	7.87	7.16	2.80	△1.51	△0.17
経常利益率	(%)	9.48	8.92	7.99	7.25	2.71	2.05	0.82
親会社株主に帰属する当期純利益率	(%)	9.92	5.82	4.76	4.66	1.28	0.40	0.52

EPS(1株あたり当期純利益) = 普通株式に係る当期純利益 ÷ (普通株式の期中平均発行済株式数 - 普通株式の期中平均自己株式数)

BPS(1株あたり純資産額) = 普通株式に係る期末の純資産額 ÷ (期末の普通株式の発行済株式数 - 期末の普通株式の自己株式数)

配当性向 = 1株あたり配当金支払額 ÷ 1株あたり当期純利益 × 100

EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

売上原価率 = 売上原価 ÷ 売上高 × 100

営業利益率 = 営業利益 ÷ 売上高 × 100

経常利益率 = 経常利益 ÷ 売上高 × 100

当期純利益率 = 当期純利益 ÷ 売上高 × 100

# 参考資料



		16/4 非連結	17/4 非連結	18/4 非連結	19/4 非連結	20/4 連結	21/4 連結	22/4 連結
有利子負債残高	(百万円)	135	41	8	225	1,502	1,419	1,498
営業キャッシュフロー対有利子負債比率	(%)	0.23	0.17	0.01	0.37	4.70	-	-
フリーキャッシュフロー対有利子負債比率	(%)	0.11	1.47	0.01	4.16	-	-	10.81
インタレストガバレッジ・レシオ(営業CF)	(倍)	388.23	317.37	5,497.60	388.03	26.19	-	-
インタレストガバレッジ・レシオ(フリーCF)	(倍)	812.68	35.95	4,134.84	34.66	-	-	11.69
ROA(総資産経常利益率)	(%)	8.8	9.3	8.2	7.0	2.5	1.7	0.8
ROE(自己資本利益率)	(%)	11.9	7.6	6.0	5.8	1.8	0.5	0.8
総資産回転率		0.93	1.04	1.02	0.97	0.91	0.85	0.96
流動比率	(%)	323.46	374.85	359.08	272.75	260.71	241.80	215.60

有利子負債残高 = 短期借入金 + 長期借入金 + 社債 + 1年以内長期借入金 + 1年以内社債 + リース債務 + 調整額

営業キャッシュ・フロー対有利子負債比率 = 有利子負債 ÷ 営業活動によるキャッシュ・フロー

フリーキャッシュ・フロー対有利子負債比率 = 有利子負債 ÷ フリーキャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ(営業CF) = 営業活動によるキャッシュ・フロー ÷ 利払い額

インタレスト・カバレッジ・レシオ(フリーCF) = フリーキャッシュ・フロー ÷ 利払い額

ROA(総資産利益率) = 経常利益 ÷ ((期首総資産 + 期末総資産) ÷ 2) × 100

ROE(自己資本利益率) = 当期純利益 ÷ ((期首自己資本 + 期末自己資本) ÷ 2) × 100

総資産回転率 = 売上高 ÷ ((期首総資産 + 期末総資産) ÷ 2)

流動比率 = 流動資産 ÷ 流動負債 × 100



## ご注意

本資料の予想数値は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

この資料で提供される全ての情報は、著作権法およびその他の法律により保護されています。無断での引用や転載、複製は禁じられております。